暮らしイキイキ
あなたと町の広報誌
広報あっけし
令和８年11月号 No.953
毎月１日発行

編集後記

▼何もすることのない休日。目が覚めたのは午前10時30分。少し早めのお昼ご飯にしようとコンビニに行きました。某札幌ラーメン有名店のラーメンが目に入ったので購入し、家に帰って温めようとすると目に入ってきたのは『しお』の文字。完全に『みそ』の口になっていた私は、確認しなかった自分を恨みながらおいしくいただきました。（かばさわ）

▼アッケシストパーティ（表紙）の取材に行ってきました。おいしいものを食べることは幸せなことだと思います。しかし、誰かと食事に行くと、相手の料理の方がおいしそうに見える現象が発生します。そんなときによくある「ひと口あげるから、ひと口ください」。もらって後悔するか、あげて後悔するか。それは食べてみるまで分かりません。食事とは、信頼関係の上に成り立つ高度な心理戦なのかもしれません。（きだ）

▼避難訓練に参加しましたか？先日気象庁から発表された緊急地震速報。結果的には誤報であったものの、『ドキッ』とした人が多かったのではないでしょうか。▼スポーツの秋ということで、最近は１歳になったばかりの愛犬チワワとの散歩が日常の楽しみの一つです。我が家にとって初の娘で子ども以上に愛情を注いでいます。いつか広報で我が家のペットのコーナーでも設けようかな…（さつた）

ひとのうごき

●人口／	7,870人	（−10）
男／	3,757人	（−９）
女／	4,113人	（−１）
●世帯／	4,225世帯	（−１）
●出生／	3人	●転入／27人
●死亡／	13人	●転出／27人

9月30日現在 （ ）内は前月比

■発行／厚岸町
■編集／総務課広報統計係
〒088-1192
北海道厚岸町真栄3丁目1番地
TEL 0153-52-3131
FAX 0153-52-3138
URL https://www.akkeshi-town.jp
E-mail soumu@akkeshi-town.jp
法人番号 5000020016624

間伐で未来につなぐ北の森
広報あっけしは、環境保護のため道産間伐材と古紙を配合した用紙を使用しています。

Close up
－ クローズアップ －



五感で愉しむウイスキーを目指して
池田佑理さん（25歳）

厚岸蒸溜所で包材開発チームのリーダーを務める池田佑理さん。広報や原材料の仕入れなどにも携わっています。厚岸の名前を冠するウイスキーだからこそ、町のイメージをよりよいものにしたいという思いを持っています。

厚岸蒸溜所が掲げるテーマは『五感で愉しむ総合芸術としてのウイスキー』。ウイスキーの魅力は、味や香りだけではありません。ボトルやラベルのデザインを目で楽しみ、手に取ったときの重さや手触りを感じ、コルクを開ける音に耳を傾ける。こうした一つ一つの要素も、ウイスキーを楽しむ大切な要素だと考えています。

そのため、原材料のみならずボトルやラベルのデザインもこだわり抜いたものを使用し、味わいだけではない魅力も追求しています。

厚岸ウイスキーの魅力を通じて町のイメージも高めていきたいという池田さん。厚岸を訪れ、厚岸産の食べ物とウイスキーを一緒に楽しむことで、厚岸ならではの魅力を感じてもらいたいと話します。

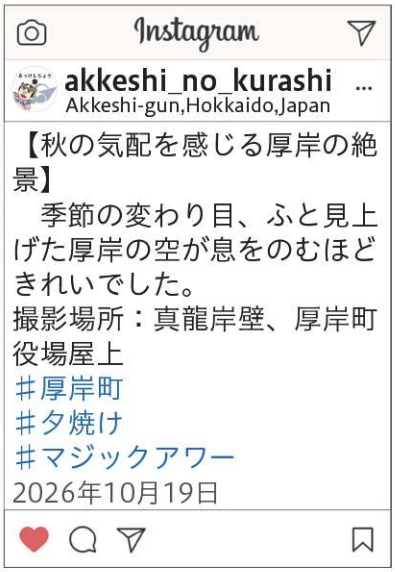
#あっけしの暮らし

厚岸町公式インスタグラム

フォローをお願いします！

広報あっけし10月号で紹介した投稿以降の中からランダムでご紹介。厚岸町公式SNSへの『いいね！』お待ちしています！





厚岸町公式フェイスブックでもインスタグラムの投稿を見ることができます！